**第1回　新飛行経路案に係る環境検証委員会　開催結果概要**

資料－５①

■日時：令和５年８月３日（木）13時30分から15時30分まで

■場所：兵庫県立ひょうご女性交流館　５階　会議室501

■会議の内容：

〇３府県代表者から開会挨拶

〇座長の選任（加藤委員を選出）

〇議事

・国土交通省から「（１）飛行経路の見直しに係る検討結果」、事務局から「（２）

騒音の現状」、事務局及び関西エアポート社から「（３）検証作業の進め方」

について、資料に基づき説明を行い、委員より質問及び意見が述べられた。

・今回の議論を踏まえ、新飛行経路案における騒音予測作業を関西エアポート社

にて行うこととなった。

（委員の主な意見）

・空港機能の強化は必要だが、住民の生活環境を守ることも重要。

・騒音予測は、複数のパターンを考慮して実施すべき。

・新ルート運用後、騒音の監視体制をしっかりと構築すべき。

以上

新飛行経路案に係る環境検証委員会

資料－５②

委員名簿

入野　俊夫 和歌山大学システム工学部　教授

* 加藤　惠正 兵庫県立大学　名誉教授/特任教授

桑野　園子 大阪大学　名誉教授

住友　聰一 公益財団法人ひょうご環境創造協会　環境技術専門員

銭亀　隆英 一般財団法人航空機安全運航支援センター　専務理事

轟　　朝幸 日本大学理工学部　教授

（五十音順、敬称略、◎：座長）